学校長 岡 稔彦

いよいよ登校開始という運びになりました。

これまでの「家にこもる」という状況の中で、世界の多くの人びとと同様、生徒の皆さんも何とも言えない苦しい場面も多かったのではないでしょうか。しかし、そんな中でも世界は動いてやまず、この間、生徒の皆さんの頭と心にもいろいろなものが流れ込んできたのではないかと想像します。

たとえば、差別という人類の課題。

これからの授業も含め、私たち教員と生徒たちみんなで思いを広げ、考えを深めて、そこから「何とかしたい」「世界はもっとよくなるはず」とそれぞれが自分なりの実践へと向かう道を探っていきたいと思うのです。

それこそが、法政大学憲章の掲げる「実践知」という考え方です。そうしてこの実践知を 積み重ねながら、地球を生きるみんなの力と知恵で、コロナ後の世界を新たに創っていきた い、というのが自分の願いです。

さて、私たちは、これまでと同様に今後も、その時々の情勢・状況に応じて対応をとっていきます。また、たとえば学校生活のさまざまな場面における感染防止のためのガイドライン設定、校内各所の消毒、いわゆる三つの「密」を避ける施設利用といった対策をとり、安心できる環境をつくるよう心掛けていきます。

授業であれクラブ活動であれ、出来る限り生徒たちの心身の健康を第一に考えて出来る ことから行うよう努めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

以上